

むかわ町立穂別中学校

【総合的な学習の時間、社会、理科】

■ 地域の人材・資源を活用した「むかわ学」の取組

★活動に関連する目指す子ども像



「将来に対して夢や希望をもちながら
自己の生き方について考え、表現することができる生徒」

□ 活動の概要



地域の人材や教育資源を生かした学習を通して、地域の特性やよさを理解し、地域を活性化させることの意義について理解することをねらいとして、総合的な学習の時間に穂別博物館において体験型プロジェクトを実施しています。

□ 活動の具体

- ・第1学年の総合的な学習の時間では、「むかわ学」を実施し、生徒は穂別博物館の見学や、博物館の職員からの講話をとおして、むかわの歴史について学びを深めるとともに、その成果を生かし北海道穂別高等学校の生徒と合同で、穂別小学校の児童に対してクイズ形式で発表したり、一緒にストラップ制作をしたりしています。

□ 教育課程上の工夫

- ・第1学年において、社会科「歴史のとらえ方・調べ方」で学習したことを踏まえて調べ活動を行うとともに、理科「いろいろな生物とその共通点」と関連付けて体験活動を実施できるよう工夫しています。
- ・総合的な学習の時間において、小・中・高等学校で系統性のある内容になるよう指導計画を工夫しています。